

2024年4月1日

会員各位

J I S Z 3882の検定試験合格率について

1. 2023年度検定試験結果は下表のとおりです。

総合		新規		昇格		継続	
	合格率		合格率		合格率		合格率
1 F種	66.7%	1 F種	62.2%	2 F種	75.0%	1 F種	100.0%
2 F種	63.8%	2 F種	57.1%	3 F種	71.4%	2 F種	65.5%
3 F種	78.4%	合計	60.6%	1 H種	38.8%	3 F種	81.1%
1 H種	40.7%			2 H種	70.0%	1 H種	50.0%
2 H種	40.3%			3 H種	17.6%	2 H種	35.5%
3 H種	44.6%			合計	48.1%	3 H種	51.5%
合計	57.0%					合計	59.7%

※試験区分と鋼材については下記のとおりです。

- 1 F種 梁方向 たけ節 SD390/D32+SD390/D32
- 2 F種 梁方向 たけ節 SD390/D41+SD390/D41
- 3 F種 梁方向 ねじ節 SD490/D41+SD490/D41
- 1 H種 柱方向 たけ節 SD390/D32+SD390/D32
- 2 H種 柱方向 たけ節 SD390/D41+SD390/D41
- 3 H種 柱方向 ねじ節 SD490/D41+SD490/D41

2. 合格者の傾向

検定試験方法は、J I S Z 3882に準拠して行っています。そのため、試験内容は公開されており、十分な対策を行った受検者が合格しています。

また、合格者は半自動溶接機の知識（電気設定、シールドガス、トーチ等）を保有しており、半自動溶接機の設定を適切に行った上で、溶接作業をしています。

3. 不合格者の傾向

不合格者の多くは、それぞれ苦手なポイントを持っています。しかし、認識していてもすぐに克服できるものではありません。ゴルフの癖のようなものです。受検者を送り出す立場の方で、苦手なポイントを克服できるだけの十分な練習量の確保をお願い致します。